

中学生・高校生インタビュー

「市長と語ろう 今の四街道 将来の四街道」

24年10月17日（水）、市役所において市内の5中学校、4高等学校の生徒さん18人と市長が四街道の特色や課題、将来について懇談する「中学生・高校生インタビュー ～市長と語ろう 今の四街道 将来の四街道～」を開催しました。

この懇談は、市が平成26年度からスタートする新たな総合計画の策定に当たり、若い方々と市長が直接対話することで、若者の定住促進などの市の課題解決につながる取組についての意向や意見を把握し、計画策定の参考にしていくことを目的に実施したところです。

当日は、「学校自慢について」「四街道の好きなおところ」「四街道の嫌いなおところ・困っていること」「将来も住み続けるためには四街道に何が必要か」をテーマに生徒の皆さんと市長の意見交換が行われ、1時間30分という時間を感じさせないほどに盛り上がりました。

出席者

四街道中学校	3年	白尾翔汰さん、	3年	木村慎太郎さん
旭中学校	2年	高橋昇平さん、	2年	北村啓悟さん
千代田中学校	3年	鹿島辰平さん、	3年	佐藤奈都さん
四街道西中学校	2年	本田のぞみさん、	2年	鈴木愛理さん
四街道北中学校	2年	冨沢瑛介さん、	2年	古賀美咲さん
四街道高校	2年	坪内洋太さん		
四街道北高校	3年	鈴木翔馬さん、	2年	黒川凌さん
千葉敬愛高校	1年	菊池美来さん、	1年	八木ヶ谷ひなのさん
	1年	佐山友一さん		
愛国学園四街道高校	2年	大川悠菜さん、	2年	仲村美星さん

佐渡斉市長

○主な意見

【学校自慢について】

四街道中 生徒みんなが委員会に所属し、積極的に参加しているので、委員会がうまく機能している。

旭中 生徒が体育祭や文化祭などの行事に全力で取り組んでいる。

千代田中 すべての行事にまとまりがある。

西中 あいさつがよくできる。地域の人からもほめられる。

北中 部活動が盛んになってきて、優秀な成績をおさめる生徒も多い。

四高 進路指導に積極的。先輩に就職や進学について相談でき、それを次の学年にもつなげている。

四北高 毎日ホームルーム後、学び直しの時間があり、学校の学力が上がってきた。

敬愛高 部活動の数は減ってきているが、部活動自体は強くなってきている。

愛国高 先生と生徒の距離が近いと感じる。

【四街道の好きなところ】

- ・自然が多く残っている。
- ・高齢者が住みやすいまちである。
- ・盲学校があるため、点字ブロックがたくさん設置してある。

【四街道の嫌いなところ・困っていること】

- ・道が狭く、車が通ると危険である。
- ・街灯が少なく通学路が暗い。
- ・バスの本数が少ない。
- ・通学路で集積所のごみが散らかっている。
- ・通学路を整備してほしい。

【将来も住み続けるためには四街道に何が必要か】

- ・千葉市にはない珍しい商業施設ができれば目玉となり、他市からも人がくるのではないかな。
- ・若者が住むには、飲食店や遊べる場所、小さい子どもが遊べる公園が必要。
- ・児童相談所があるといい。児童福祉に手厚い地域には若者も集まってくる。
- ・子どもが遊べる施設があるとよい。

- ・子どもが学習できる施設を増やすべき。
- ・図書館に若者向けの本を増やし、自分で手にとって選べるようにしてほしい。また、学習室を整備してほしい。
- ・母子家庭への支援を充実させると住みやすいまちになるのではないか。
- ・スポーツ用品店など大型商業施設があるといい。

○市長所感

通学路、ゴミの問題、図書館、商業施設の要望などさまざまな意見をいただいた。また、児童福祉の充実など提案もいただくことができた。今後の参考としたい。